

平成 29 年度

後 期 日 程

小 論 文 (40 分)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に志望コース名及び受験番号を記入しなさい。
なお、受験番号は左詰めで記入しなさい。
- 3 解答用紙の※を付した欄には、何も記入してはいけません。
- 4 解答は、小論文解答用紙を用い、400 ～ 500 字以内にまとめなさい。
- 5 選択解答する課題の番号を解答用紙の選択課題番号欄に必ず記入すること。

(例)

選択課題番号
1

- 6 解答は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
 - 1) 解答は横書きで、文字はていねいに、はっきり書くこと。
 - 2) 句読点は、1字として1マスに入れること。
 - 3) ローマ字、数字を使用するときは、マス目にとらわれなくてよい。
 - 4) 改行はしないこと。
- 7 下書き用紙は回収しますが、採点は解答用紙のみで行う。
- 8 試験終了後、この問題冊子は持ち帰りなさい。

小論文課題

次の3つの課題から1つを選択して解答すること。

- (1) 石油資源の利用を抑制する「環境に優しい自動車」の実現のために、燃費の良いエンジンを開発する研究と、車体を軽量化するための材料開発の研究が考えられる。どちらが有効な手段だと考えられるか、比較して論述しなさい。
- (2) 音楽やゲームソフトなどが著作権法に違反してインターネット上で公開・提供されている。対策として、罰則と取り締まりを強化する意見と、著作権の料金を引き下げる意見がある。どちらの意見にあなたは賛成か、その理由を述べ、対策を論述しなさい。
- (3) 人工知能技術が搭載されることにより、ロボットの活用範囲がさらに広がるのが期待される。そのような高機能ロボットの活躍が期待される分野を1つ挙げ、その利点と課題についてあなたの考えを論述しなさい。